

ねじ製造技能検定に関わる講習会及び検定試験の中止についての報告

一般社団法人日本ねじ工業協会
ねじ製造技能検定（協会認定）
主席検定員 鏡味 秀治

新型コロナウイルス緊急事態宣言の発令により日常の活動が制約され、またこの宣言が解除されたとはいえ新型コロナウイルスの脅威はなくなったわけではなく「ウィズコロナ」の日常生活がこれからも引き続いていくこととなります。

検定試験発足当初から昨年度に至るまで、多くの方にねじ製造技能検定講習会の参加をいただき、協会としても技能検定の必要性及びねじ業界を支えているねじ製造技能者皆様の強い向上心を強く感じられる活動であると考えています。

しかし、今年度が開始される前に新型コロナウイルスの拡散により、日本全国が活動自粛の生活を余儀なくされ、社会活動も同じく人の移動が制約される大きな自粛が求められています。人との接触については一定距離を確保したスタンスが求められ、最近やっと人の移動についても近県への移動が許される状況で遠方への自由な移動についてはまだ少し時間が必要な状況です。

このような状況の中、毎年開催している「ねじ製造技能検定講習会」及び「ねじ製造技能検定試験」を例年通り開催することについては、講習会講師の方、講習参加者、受検者の安全を確保することは困難と判断し、今年度の「ねじ製造技能検定講習会」及び「ねじ製造技能検定試験」を中止させていただきたいと考えておりますので、受講及び受検を考えている方をはじめ関係者の皆様におかれましては誠に恐縮に存じますがご理解賜りたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

また来年度の活動につきましては、コロナ禍の状況を判断しながら新たに実技試験を含んだ「ねじ製造技能検定試験」の実施を検討しながら「ねじ製造技能検定講習会」についても改めて開催の実施検討をしたいと考えています。

以上